

## 川上ダム オオサンショウウオ保全対策検討会 議事概要

開催日時 平成28年12月22日(木) 14:00～16:00  
開催場所 独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所 ふれあいホール  
出席委員 6名

### 【議事】

- (1) オオサンショウウオの保全対策について
  - ・これまでの検討会のご意見等に対する対応について
  - ・保全対策のスケジュールについて
  - ・オオサンショウウオの保護・移転について
  - ・生息環境の改善について
  - ・モニタリング調査について
- (2) 保護池生まれの個体について

### 【審議事項】

[オオサンショウウオの保護・移転について]

事務局から、今後の保護・移転方法(流水時)及び河川の水を切り替えた時点(仮締切時)の個体の保護方法について説明し、内容が妥当であることが確認され、了承された。

検討会での主な意見等は次のとおり。

- 堤体・湛水予定区域内の巣穴の事前確認について、成体の集合状況や流出卵の状況なども併せて確認し、より確実に繁殖巣穴を特定できるように努めること。
- 河川を切り替えた時点の個体の保護作業時には、オオサンショウウオの調査経験が豊富な方に立ち会いをしてもらえるように調整すること。
- 河川を切り替えた時点の個体の保護作業の工程について、有識者の判断を仰ぎながら、適切なタイミングで作業を切り替える等、柔軟に対応すること。具体的な作業内容について、工事や調査の受注者とも協議を行い、微修正を行いながら対応する必要がある。
- 上流に移転後、出水等により下流に流下した個体の再移転の対応について、有識者と相談しながら対応を図る必要がある。
- 移転に伴う河川環境への一時的な影響に対して、餌環境の改善を検討すること。

[生息環境の改善について]

事務局から、河川の水を切り替えた時に行う、ダム建設予定地下流の生息環境の改善方法について説明し、内容が妥当であることが確認され、了承された。

検討会での主な意見等は次のとおり。

○人工巣穴の設置位置については、過去に天然の繁殖巣穴があった位置に設置するなどの対応を図ること。

[その他]

○孵化幼生のモニタリング調査結果について、経年的な変化を整理して示すこと。

○人工巣穴について、繁殖が確認できないものは位置を変えることを検討する必要がある。

○人工繁殖した特別天然記念物の川への放流について、その考え方を文化庁に確認すること。

以 上